

1月1日に能登半島を中心にした大きな地震が発生しました。この地震で亡くなられた方は221人になり、現在も安否の分からない人がおり、住宅や道路の被害、ライフライン寸断など被害が大きく、いつ復旧できるか分からないといわれています。(1月15日現在)。被災した地区の中学校単位での集団避難という報道もされており、中学生の皆さんが通常の学校生活を送れない状態になっています。亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に少しでも早い復興を願っています。

私は今年の正月もTVで箱根駅伝を視聴しました。今年は青山学院大学が往路、復路ともトップでゴールし、大会新記録での総合優勝という結果でした。正月2日、3日の話題というか、TVでも長時間放映され注目度の高い大会ですが、「なぜ関東の大学だけやねん」とか「関西出てないやん」と毎年思っています。(ただし今年は100回記念大会で、予選会に関東以外の大学も参加が認められ、関西の大学も出場しました。)昨年、プロ野球では阪神タイガースとオリックスバファローズがリーグ優勝、さらに阪神タイガースは日本シリーズで優勝、サッカーJリーグではヴィッセル神戸が優勝し、関西が大いに盛り上がりました。サッカーの奈良クラブやバスケットボールのバンビシャス奈良が、プロチームとして奈良県を盛り上げてくれています。スポーツの力は大きく、感動や希望を与えてくれます。今年も関西や奈良県勢の活躍、スポーツの力に期待したいですね。

3学期、皆さんに伝えたい言葉は前回に続き「伝」です。香芝東中学校の良さは「文武両道」です。勉強に運動に頑張る校風を、これからも伝えていって欲しいという気持ちをこめています。全校生徒の皆さん一人一人が、そのことを念頭において学年末を締めくくって欲しいと思います。3年生はいよいよ受験を迎えます。今までの頑張りの成果を落ち着いて発揮してください。2月の私立高校入試から3月の公立高校入試まで、緊張の日々が続くと思いますが、自分を信じて頑張りたいと思います。2年生は中学校での生活の半分が終わりました。これから3年生を迎えるにあたり、今の自分の位置を確認してください。中学校生活後半や、進路のことも考え、目標をもって日々の学校生活を過ごしてもらいたいです。1年生は中学校生活にも慣れてきたことでしょう。これからは言われたことや課題をこなすだけでなく、自分から進んで考え、主体的に学校生活を送ってください。さらに学校生活を楽しんで欲しいです。皆さんは一人ではありません。学校には皆さんを支えてくれる先生方がいます。困ったときや判断に迷ったときは、先生方に相談してください。担任の先生や各学年の先生、部活動の顧問の先生や保健室の先生、またスクールカウンセラーの先生など東中にはたくさんの先生方やスタッフがいます。皆さんをサポートしていきたいと考えています。共に頑張りましょう。



今年も1月17日を迎えました。阪神淡路大震災から29年になります。冒頭にも書きました能登半島地震でも、たくさんの命が一瞬で奪われています。当日、クラスでは命の尊さについて話をしています。教職員の中には震災を直接経験していない世代が増えてきました。伝えていくこと、継承していくことの大切さや必要性を感じています。人権教育部の「なかま」でも詳しく書かれています。全校生徒に配布していますのでご一読ください。この震災での犠牲者は、6434人と伝えられています。2011年に起こった東日本大震災では、津波などで2万2312名が死亡、行方不明と伝えられています。自然災害を避けることは難しかもしれませんが、命を守る備えや心構えは必要です。世界に目を向けると、今も続いているロシアのウクライナ侵攻での犠牲者は両国で50万人以上と報道されています。昨年には、イスラエルとパレスチナの紛争による軍事衝突も起こりました。民間人が人質になったり、病院が攻撃されたりして、たくさんの人が亡くなっています。これらの戦争や紛争では、各国の発表が正確でない部分や実態が分からない部分があり、正確な死者数は把握できないとのこと。犠牲者の数だけでなく、負傷した人や被害に遭った人を含めると何倍になるのでしょうか。一発のミサイルで、一瞬にしてたくさんの命が奪われ、赤ちゃんや子どもまでが犠牲になっています。また、北朝鮮によるミサイル発射は昨年25回ありました。1回のミサイル発射に係る費用は平均5億円と試算されています。北朝鮮の国民の多くは、貧困生活に苦しんでいるといわれています。力を誇示するための行為もいつ収まるのかわかりません。世界中で起こっているこれらの戦争や紛争、武力誇示など、軍事に係るお金を、貧困の解消や教育を含めたことに使えないのでしょうか。たくさんの人が豊かになり、幸せになるはず。国連ではSDGsが叫ばれ、地球規模での環境問題への取組や、持続可能な社会の実現が掲げられていますが、この状況を変えていくことはできていません。命を大切に。人権教育を進め、子どもたちのために、平和で豊かな社会をつくらせていくことが私たち大人の責務であると思います。令和6年、気持ちを新たに頑張りますので、よろしくお祈りします。

